

沖ビューロー第 504・3 号

令和 5 年 2 月 17 日

関係者各位

一般財団法人沖縄観光コンベンションビューロー

会 長 下 地 芳 郎

(公印省略)

## 『沖縄観光親善大使ミス沖縄選出事業』の休止について

謹啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

本県の観光・コンベンションの振興及び当財団の運営につきましては、平素より格別なるご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、当財団では、『沖縄観光親善大使ミス沖縄選出事業』を実施しており、これまで計 120 名の観光親善大使を選出・輩出し、年間平均延べ 450 日の派遣に従事しております。

「沖縄観光親善大使ミス沖縄」は、県内外・海外での観光催事や公式行事等において、本県の観光、物産等の PR・イメージアップの為の活動に従事する等、沖縄観光発信者として県のリーディング産業である観光のシンボリック的存在を担って参りました。

「沖縄観光親善大使ミス沖縄」の活動を通じて、沖縄県民の観光意識の啓発を図るとともに、県内外・海外に向けて「観光先進県・沖縄」のブランド力の向上を図り、これまで 40 代に渡って事業を継続できたことは、ひとえに皆様からの多大なご支援・ご協力の賜物と心より感謝申し上げます。

一方、当事業が立ちあがった 40 年前から今日まで、社会的環境の大きな変化などもあり、沖縄観光親善大使ミス沖縄が担う役割も従前のスタイルから脱却する必要性や、観光情報発信の手法等について再考する時期にきたと考え、当財団で検討を重ねた結果、一度事業を休止する判断に至りましたことをご報告申し上げます。

沖縄観光親善大使ミス沖縄選出事業につきまして、新たな形での事業展開を検討し、再開のめどがたった暁には、引き続きご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

謹白